

ごしよの華

守谷市立
御所ヶ丘小学校
学校だより
第5号
R1.6.14

学ぶ姿

体験をとおして学ぶ大切さ

運動会という大きな行事が終わり、子供たちは学びに向けて頑張っています。中でも、体験をとおして学ぶことは、視覚や聴覚、嗅覚、触覚など体全体で感じながら学ぶことができます。そういった体験を大切にしていきたいと考えています。



地域を見つめる

一・二年生は、地域のことを知るために学区内の探検に出かけています。一年生は立沢公園に行つて、たぐさんの発見をしてきました。



二年生は、タブレットをもって学区内で発見したものを撮影してきました。消防署や高速道路、様々なお店など、身近にある施設について、これから学習を深めていきます。



広く見わたす



三年生は、茨城空港と大洗水族館に行きました。水族館では一番前の席でアシカやイルカのショーを見ました。担当の方と一緒にアシカやイルカが一生懸命演技する姿から、人と動物が信じ合っている関係を見ることができました。

四年生は、茨城県庁と笠間工芸の丘に行きました。県庁では、たくさんの方が県の仕事をしていることを知りました。笠間工芸の丘では、笠間焼の体験をしました。思ったような形にならずに、苦戦している子もいましたが、最後まであきらめずに

取り組む姿が見られました。
三・四年生は、学区内から守谷市、茨城県へと学びの視野を広げているところです。見たことや感じたことをどのように学習につなげていくのか、これからは、学びを広げながら一人一人が主役になっていくことでしょう。



お知らせです

「ごしよの華」は、次の第六号より縦書きから横書きにリニューアルします。さらに内容が充実するよう頑張つてまいります。